

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	全学科（看護学科）
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18028	1	後期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	英会話 II (English Conversation II)				
担当教員名	○西山 幹枝／奥切 恵／Hywel Evans／櫻内 理恵 Sera Palmer／阪口 慧／榊原 知樹				
授業の概要及び到達目標					
<p>国際語としての英語運用能力は、グローバル社会においては欠くことのできないものである。この授業では、英語を使って他者の考えや意思などを理解し、自らの意見や意思を持ち、それを他者に自由に伝えることができるようになることを目指す。言語と文化の深い関係を理解し、文化事象の違いによる日本語と英語の発想の違いを、旅行、衣食住、医療のトピックに絡めて英語を使い慣れるようにする。</p> <p>英会話IIでは、英会話Iでの学習内容をさらに深め、聴解力と会話力の養成をする。さらにはテキストから学ぶ文法項目を、自分の立場や意見を交えて独自の英会話ができるように練習する。英会話Iよりもレベルを高く設定し、医療の現場での英語を使い慣れるための練習もする。また、上級英会話に必要な大学一般教養以上の英単語を習得する。</p>					
準備学習等					
<ul style="list-style-type: none"> 各教員から課題が指定された場合、期限を守って提出すること。 毎回の授業について、わからない単語等を中心に事前に辞書で調べて理解し、付属の音声教材も使用して予習しておくこと。 授業では積極的に自分の意見を述べることが求められるので、普段から文化的関心事、さらには時事問題や医療保健問題に高い意識を持ち、自分の意見を用意しておく。 各クラスの進捗状況によって、教員が別途教材を用意することがある。 テキストの内容については、学習を定着させるため定期的にテストを行うので、復習をすること。 					
成績評価の方法	授業参加率（30%）、テスト及び課題など(70%)を、総合的に評価する予定。				
テキスト	看護学科のテキスト 「Vital Signs」(Revised Edition) Vivian Morooka / Terri Sugiura (著) 南雲堂 [ISBN: 978-4-523-17868-2]				
参考図書	特になし。				

備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者は前期に開講される英会話 I と同様の配属クラスに出席する。 ・ 担当教員については、事前に掲示板に発表されるので必ず確認しておく。 ・ 第 1 回目の授業で、担当教員が授業の進め方・評価の方法の詳細について説明するので、必ず出席すること。 ・ 授業内容の詳細や試験については、各担当教員の指示に従うこと。 ・ クラスのレベルによって、テキストの進度変更の可能性がある。 ・ 授業時の欠席が 5 回またはそれ以上ある場合、単位は認めない。 ・ 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の授業系統図をご確認ください。 <p>(オフィスアワー) 授業終了後教室で質問を受け付ける。詳細は第 1 回目の講義にて連絡する。 非常勤の担当教員については、授業終了後教室で質問を受け付ける。</p>
-----	---

授 業 計 画

看護学科

- 第 1 回 Introduction: 授業についての説明や事前指導
- 第 2 回 Unit 1: Hospital Departments
- 第 3 回 Unit 2: Application Forms
- 第 4 回 Unit 3: Parts of the Body
- 第 5 回 Unit 4: Illnesses
- 第 6 回 復習と応用 : Units 1-4
- 第 7 回 Unit 5: Daily Routine
- 第 8 回 Unit 6: Hospital Objctcs
- 第 9 回 Unit 7: Locations of Hospital Objects
- 第 10 回 Unit 8: Hospital Directions and Instructions
- 第 11 回 復習と応用 : Units 5-8
- 第 12 回 Unit 9: Directions (Outside the Hospital)
- 第 13 回 Unit 10: Chatting with a Patient
- 第 14 回 復習と応用
- 第 15 回 総括